

日帰り緩和照射を承ります

遠方にお住まい/疼痛で長期通院が困難などのご事情で従来放射線治療が困難であった患者さん方に対しても治療を提供できるよう、日帰り緩和照射を導入します。

緩和照射の適応：がん病変による疼痛 出血 など

分割緩和照射



ご紹介



説明と計画CT

従来の方法



通院
6回以上

日帰り緩和照射



ご紹介



事前相談



説明と計画CT

1-2時間

令和7年導入

通院
1回

従来法との比較：

疼痛のある骨転移の治療において単回の照射は、分割の照射と比べ緩和効果、持続期間が同等であることが分かっています。

ご紹介から治療まで

1



事前相談

状況の
お伺い

日時のお
約束

地域医療連携課 0565-43-5077へお電話を
いただき、「**緩和照射について**」とお伝えください
(お受け可能な時間 : 平日9:00~16:30)

放射線治療科の医師につなぎます
次ページの「**事前のお伺い事項**」を中心に、
患者さんの状況についてお伺いさせていただきます

照射の良い適応と思われる場合は、そのまま
お電話で**受診日時のお約束**もさせていただきます
難しい場合は、ご本人/ご家族と連絡します

2



ご紹介

地域医療連携課宛に**診療情報提供書(兼)**
受診依頼表を送付ください
お約束した日時に当院の予約をいたします

3



受診

治療当日の流れへ



「**治療当日の流れ**」を患者さんやご家族の方へ
あらかじめ簡単にお話いただくと大変助かります

事前のお伺い事項

1

痛みの
ご評価

- がんの状況、全身の状況
- 疼痛部位
- 疼痛の原因病変が判明しているかどうか
- 鎮痛薬の処方状況
(治療時はレスキューの持参をご指示ください)

2

治療に
関して

- 放射線治療を受けられたことがあるか
→ある場合は
どの病院で、どの部位に、何Gyの照射か
- **15分間 安静に背臥位**を保てるかどうか
- **1~2時間の待ち時間**は許容できるか
→待ち時間がおつらい場合、
2日間に分けた治療も可能です。

3

その他

- 患者さんにご連絡を取る方法
例) ご本人のご自宅、長男さんの携帯 など
- ひとりで受診されるか、ご家族と受診されるか
- ご希望の日付や時間帯

● 患者さんの状況によっては治療を承れないことがあります

● お電話での調整後、

診療情報提供書(兼)受診依頼書の送付をお願いします

治療当日の流れ

1



診察と説明

約
15分

医師の診察、治療の説明(効果、副作用)
患者さんやご家族からのご質問へお答え
ご納得された場合に治療を行います

2



治療用CT

約
15分

治療を計画するためのCTを撮影します

1~2
時間



治療の計画を行います
1-2時間ほどかかります



3



治療

約
15分

治療は**15分**ほどです
放射線を浴びることで、
痛みや熱を感じません



TrueBeam (Varian社)